

6月2日(木) (7時30分現在) 位置 三崎港
 針路 天候 bc 風向 ENE 風力 2
 波高(m) 0m 気温 22.2℃ 水温 20.4℃
 船内の主な作業 AM: 出港作業(見学)、課業 PM: 結索練習

三崎港で一晩過ごした湘南丸は、孀婦岩に向かうため出港しました。孀婦岩までは、伊豆七島もあるため太平洋とは異なり、商船や漁船が多いです。船橋での当直は、船が多いため今まで以上に緊張感がある見張りとなりました。夜は、島の灯台の明かりを確認し、海図と照らし合わせ船位の確認を行いました。

作業では、ロープの端に輪を作るアイスプライスの練習をしました。これは、結索(けっさく)という作業で、船ではよく行う技術の一つです。ロープは、実際に延縄実習で使用しているロープのため、非常に硬く難しい作業です。スパイキという先端が鋭い金属の道具を使用し、ロープの途中に隙間を作ります。スパイキをロープに刺すことは難しく、保護のために指サックをはめています。スパイキで刺し作った隙間に、正しい方向で解いたロープの先端を差し込み、編み込んでいく作業です。生徒は見本を見ながら、何度失敗しても再度解き、黙々と作業をしていました。

なお、三崎入港に伴い、コロナ感染予防対策としてマスクを着用しています。



見本を見ながら、集中してアイスプライスを行う様子

<遠洋航海日記>

今日のごうかい：シジミの殻をボウルに捨てなかったこと！ Y.M.より